

2026年2月27日

各位

株式会社 埼玉りそな銀行
株式会社 地域デザインラボさいたま**りそな コエドテラスの「第35回BELCA賞 ベストリフォーム部門」の受賞について**

りそなグループの埼玉りそな銀行(社長 福岡 聡)の地域共創拠点「りそな コエドテラス」(運営者は地域デザインラボさいたま(社長 園田 孝文))は本日、「第35回BELCA賞 ベストリフォーム部門」を受賞しました。

BELCA賞は、公益社団法人ロングライフビル推進協会が主催する建築賞です。1991年に良好な建築ストックの形成に寄与することを目的に創設されました。長期にわたる適切な維持保全や優れた改修を実施した既存建築物を対象に、ロングライフ部門とベストリフォーム部門の2部門において表彰しています。

りそな コエドテラスが受賞したベストリフォーム部門は、社会的・物理的な状況の変化に対応して、今後の長期使用のビジョンをもって蘇生させる、もしくは飛躍的な価値向上等をさせるリフォームがなされ、リフォーム後1年以上かつ5年未満の建築物を対象にしています。

【公益社団法人ロングライフビル推進協会 深尾副委員長による選考評(全文引用)】

「りそな コエドテラス」は、1918年に銀行の本店本館として建設された建築の、地域の状況に合わせた利活用のためのリノベーションである。今回の表彰建築物としては最も古い建築である。地域活性化の拠点となるような機能を加え、駐車場などを周辺に開放された広場にするなど、素晴らしい保存活用計画となっている。過去にも増改築が数回行われていたが、既存不適格の適法化がなされている。



【りそな コエドテラス概要】

施設名称	りそな コエドテラス	
所在地	埼玉県川越市幸町 4-1	
所有者	埼玉りそな銀行	
運営者	地域デザインラボさいたま	
延床面積	1,620 m ²	
構造	SRC 造・RC 造、地下1階・地上5階(改修リニューアル工事後)	
設計 ・ 施工	原 建 築	竣工年月：1918年3月 設計者：保岡 勝也(やすおか かつや) 施工：印藤 順造(いんどう じゅんぞう)
	改 修 リニューアル工事	竣工年月：2024年4月 改修設計：株式会社松田平田設計 施工：大成・川木・初雁・岩堀特定建設工事共同企業体
公式 HP	https://www.saitamaresona.co.jp/labtama/koedo-terrace/	

【りそな コエドテラス沿革】

1878年(明治11年) 5月15日	第八十五国立銀行設立認可(埼玉県初の銀行)
1878年(明治11年) 10月15日	川越町南町 177 にて第八十五国立銀行創立(12月17日開業)
1893年(明治26年) 3月	川越大火により旧本店焼失
1898年(明治31年) 1月1日	国立銀行営業満期前特別処分法により第八十五銀行へ改称
1918年(大正7年) 3月31日	第八十五銀行本店本館(現在のりそな コエドテラス)が竣工
1943年(昭和18年) 7月1日	第八十五銀行、忍商業銀行、飯能銀行、武州銀行が合併し埼玉銀行を設立し、埼玉銀行川越支店に
1991年(平成3年) 4月1日	協和銀行との合併により、協和埼玉銀行川越支店に
1996年(平成8年) 12月20日	あさひ銀行川越支店として埼玉県で初めてとなる国の登録有形文化財に
2003年(平成15年) 3月3日	埼玉りそな銀行川越支店として営業開始
2020年(令和2年) 6月22日	埼玉りそな銀行川越支店としての営業を終了(川越支店は移転)
2024年(令和6年) 5月15日	りそな コエドテラスとしてリニューアルオープン
2024年(令和6年) 12月20日	第17回かわごえ都市景観表彰 都市景観賞受賞
2026年(令和8年) 2月27日(本件)	第35回 BELCA 賞 ベストリフォーム部門受賞

以上